

2020年5月11日

関係各位

株式会社事業革新パートナーズ

株式会社ダイセルと、海洋生分解性樹脂の共同研究開発を開始 「100%植物由来」の新素材開発に挑戦

株式会社事業革新パートナーズ(本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：茄子川仁、以下「当社」)は、株式会社ダイセル(本社：大阪市北区、代表取締役社長：小河義美、以下「ダイセル」)と、当社のヘミセルロース*由来バイオプラスチックと、ダイセルのセルロース由来バイオプラスチックを組み合わせ、新たな植物由来プラスチックの共同開発を開始いたしました。

当社は、世界的に膨大な資源量がありながら、活用例の非常に少ない「ヘミセルロース」を原料とするバイオプラスチック開発に世界で初めて成功し、「HEMIX®」を樹脂材料として2019年より販売しております。優れた海洋生分解性や流動性を有する素材として、当社独自の化学合成技術と、様々なプラスチック材料との混合技術を組み合わせ、新たな材料開発を積極的に進めております。また当社は、金型・射出成形業界に創業以来たずさわってきたことから、国内・海外の金型および射出成形メーカーに製造協力を頂き、「HEMIX®」材料を活用した環境対応型の一般消費財および産業用途の製品化も手掛けております。

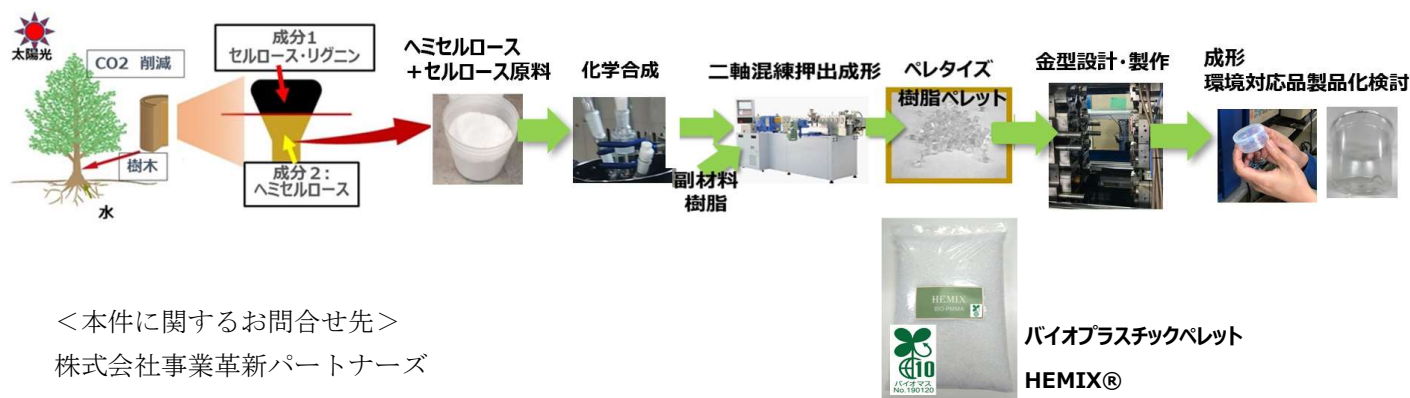
ダイセルは、植物由来セルロースを原料とする「酢酸セルロース」などのセルロース由来バイオプラスチックを長く製造し、グローバルに展開され、繊維や液晶保護用などのフィルム、化粧品などの原料として利用されております。

ヘミセルロース由来バイオプラスチックとセルロース由来バイオプラスチックとは、いずれも植物由来で、海洋を含めた生分解性を有するなど環境に負荷を与えない自然回帰型のプラスチックです。当社とダイセルは、両社の様々な知見、技術、ネットワークを活用して互いの植物由来プラスチックを組み合わせ、植物本来の多様な機能や特徴を引き出した新たなプラスチックの開発を目指します。

まず、樹木の特徴である強靱性を最大限に発揮しながら、成形性や光学特性を兼ね備えた海洋生分解性プラスチックの開発を進めております。さらに、「100%植物由来」の新素材開発に挑戦し、ひいては地球環境問題への貢献を目指してまいります。

*ヘミセルロースは、植物中に約20%存在する多糖類の総称
以上

【植物由来ヘミセルロース+セルロースを利用したバイオプラスチック成形品のプロセスフロー】



<本件に関するお問合せ先>

株式会社事業革新パートナーズ

IR・広報担当

TEL: 044-201-8390 Eメール: info@bipc.co.jp